

みんなの SDGs

ゴミ拾いを楽しく♪するアプリ



ピリカ

ごみ拾いを楽しく、続けやすく

ごみ拾いの様子を誰でも気軽に発信・シェアできる

SNSサービス。世界中で利用されています。

企業や団体、自治体で導入し、ゴミ拾い活動を「見える化」する取り組みも増えています。

- ◆ 拾ったごみの量や場所をかんたんに記録・集計・発信することができます。
- ◆ ユーザー間でコメントや「ありがとう」を送りあうことができます。
- ◆ アプリからごみ拾いイベントに参加することができます。

【ゴミ拾いの良い所】

①誰でも始められ、②自分の住む地域をきれいにするだけでなく、③山や川、海の環境を守ることに繋がる活動です。④環境問題に対する気づきや学びを得るきっかけにもなります。



YUIMAALU

助け合いで地球をキレイに

ごみ拾いでポイントを貯めて、ごみ拾いを応援する企業・事業者から提供される商品やサービスと交換できるポイントアプリ。地域や職場で参加したり、イベントに導入することもできます。

- ◆ ごみ拾いを記録するとポイントがもらえます。
- ◆ ごみ拾いを続けてポイントを貯めると、応援する事業者のアイテムと交換することができます。

(続き)

⑤体を動かし、人に感謝されることで心身の健康を増進します。また⑥誰かと一緒にゴミ拾いすると、コミュニケーションが生まれ、交流が活性化します。⑦ポイ捨てや不法投棄の抑止、地域の治安向上にも効果があります。

だってちゃん、伊達市が千葉県白井市と友好交流協定を締結した際に贈られた、伊達市ゆかりのキャラクターです。

伊達市市民活動支援センター NEWS

2025-1

2025 (令和7) 年 8月発行 vol.63
企画・編集
伊達市市民活動支援センター
〒960-0756
福島県伊達市梁川町青葉町1番地
伊達市役所梁川総合支所庁舎3階
TEL: 024-563-6970 FAX: 024-563-6971
E-mail: bz004492@date-civilsupport.jp
HP: http://www.date-civilsupport.jp/

市民活動 いろは 教えて！ だってちゃん

Q. フードバンク、フードドライブ、フードパントリーの違いは？

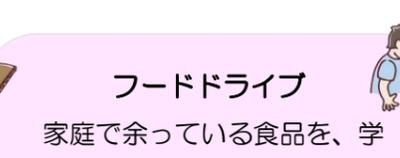
A. フードバンクは仕組み。フードドライブは寄付、フードパントリーは届ける活動です。

フードバンク、フードドライブ、フードパントリーは、いずれも食品ロスを減らし、福祉施設や子ども食堂、生活困窮者の支援団体など、食の支援を必要としている方に届けることを目的にします。内容の違いは次の通りです。



フードバンク

余ったり捨てられたりしてしまう食品等を寄贈者から集め、必要としている人に無償で届ける**仕組み(団体、場所)**のこと。



フードドライブ

家庭で余っている食品を、学校や職場、自治体、民間企業などが設置する回収拠点やイベントに持ち寄り、まとめて**寄付する活動**のこと。



フードパントリー

食の支援を手渡し・配送したり、誰でも受け取れる場所を設けるなど、必要としている個人や世帯に**直接届ける活動**のこと。

参照：公財)日本フードバンク連盟 『一般フードバンク関連用語解説集』

Check! 市民活動イベント

2025年12月



“あつまれ！だてな活動” 開催のお知らせ

自分にできることから。楽しく！伊達市の市民活動が集うイベント“あつまれ「だてな活動」”が今年も開催されます。

【期間】2025 (令和7) 年12月10日 (水) ~15日 (月)

【会場】伊達市役所 1階 シルクホール

期間中は、展示を通じて市民活動の“見える化”をはかるとともに、福祉事業所販売会やフードドライブ、地域おこし活動報告会(協働まちづくり課)など開催・連携します。来場する皆さんが、互いを知り、つながるきっかけとなるよう企画していきたいです。

詳細は追ってお知らせします。皆様のご協力とご参加をお待ちしています！

12 December

2025年(令和7年)

日/SUN	月/MON	火/TUE	水/WED	木/THU	金/FRI	土/SAT
	1 先週	2 先週	3 先週	4 先週	5 先週	6 先週
7 先週	8 先週	9 先週	10 先週	11 先週	12 先週	13 先週
14 先週	15 先週	16 先週	17 先週	18 先週	19 先週	20 先週

伊達市市民活動支援センター

〒960-0756 福島県伊達市梁川町青葉町1番地
伊達市役所梁川総合支所庁舎3階
月～金曜日(年末年始除く) 午前8時30分～午後5時15分
TEL: 024-563-6970 FAX: 024-563-6971
E-mail: bz004492@date-civilsupport.jp
HP: http://www.date-civilsupport.jp/
「伊達市市民活動支援センターNEWS」バックナンバーをご覧ください ↑↑↑



だてな活動



梁川交響吹奏楽団

伊達市梁川町

団体紹介、団員募集など
“梁川交響吹奏楽団”



吹奏楽団つくっぺ！

梁川交響吹奏楽団は、1982(昭和57)年、梁川中学校OBを中心に設立されました。きっかけは「先生、吹奏楽団つくっぺ！」という言葉。当時の梁川中学校教諭が音楽監督として指導にあたりました。

現在の団員数は約40名。10代から70代まで、吹奏楽が大好きな幅広い年代の仲間たちが、伊達市、福島市など近隣市町村から集まっています。練習拠点は伊達市内とし、毎週土曜日の夕方から活動しています。演奏レベルの向上を目的に、平日や日曜日に練習をすることもあります。主な行事としては、定期演奏会(今年度で第43回!)や吹奏楽コンクールへの参加がありますが、地元で開催されるイベントに依頼を受けて出演したり(「伊達のふるさと夏祭り」など)、他の吹奏楽団体と交流したり、年間を通して音楽活動を行っています。BBQや忘年会など、団員同士の交流も

楽しみの一つです。

音楽を創り、届ける喜び

日々の練習は、しっかりと音楽に向き合い、澄んだ音で心に残る演奏を届けるため。自分たちが取り組んだ音楽を舞台で表現することができ、お客さまからのたくさんの拍手になって返って来た時は、本当に感動します。吹奏楽を通じて、みんなで音楽を創り上げる楽しさや喜びを一緒に感じてみませんか。団員募集中。見学も歓迎します。(090-8424-9725 事務局)



2025年6月 第43回定期演奏会

介護施設のイベントに出演



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い暮らしをみんなに

糠田ほほえみ会

伊達市月舘町糠田川原前88
糠田二番組集会所



だてな活動

頭、体、心を元気に

糠田ほほえみ会は、2015（平成27）年に発足した地域のサロンです。コロナ禍のもとでは3年ほど休止を余儀なくされましたが、現在は再開。毎月第3日曜日に糠田二番組集会所で活動しています。メンバーは糠田一番組から四番組の女性約20名。70代が中心ですが、下は60代から、最高齢は90歳代です。

私は昨年から会長を務め、毎回の活動を企画しています。月に1度の機会ですが、頭と体の両方を使い、ふれあいと笑いで心はずませて、皆が元気になるよう工夫しています。といっても、ネタは“既にあるもの”。

ラップの芯やペットボトル、新聞紙を使ったゲーム。かつて身につけた手作業。昔唄った歌。他所で教わった体操や手話を試し



2025年2月 お茶菓子の箱作り

てみることも。ゲームと体操、歌と手話など、持ちネタをミックスすると、また違った面白さが出てきます！普段とは異なる物事に触れ、チャレンジできる場にしたい。年をとると縁遠くなりがちなお誕生日会やバレンタインデーも皆で楽しみ、来春はグランドゴルフにも初挑戦する予定です。

みんなの集い

これからも、より多くの地域の皆さんに参加していただけるように、脳トレや笑いヨガ、ゲームなど取り入れながら、楽しく和やかな集いを続けていきたいです。企画運営に携わる側としても、良い経験をさせてもらっていると感じています。楽しみに待っている方たちの存在が、私の支えとなり、励みになっています。

(090-7327-5020 矢舘)



2025年6月 タオル体操



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナースhipで目標を達成しよう



中川区民会
伊達市霊山町中川字丹鶴1
中川集落センター

霊山町中川
・人口：325人
・世帯数：133世帯
(2025年6月末現在)



だてな活動

改革の時期

「おらほの部落、何とかすっぺ」。1964（昭和39）年、地域の有志が協議を重ねて中川区民会を発足させました。翌々年には社会部、産業部、生活改善部を設置。1974（昭和49）年に旧中川小学校が閉校してからは、区民会が住民の融和と地域活性の中心となり、運動会や球技大会、青空市など開催してきました。盆踊り大会や花火大会、敬老会などは、今に続く区民会の行事になっています。

発足から60余年。時々の状況に応じて組織や事業を変化させてきた区民会ですが、今また改革の時期を迎え

ていると感じます。人口減少と少子高齢化が進む中、これからの区民会はどうあるべきか。歴代の会長さんたちにも意見を募り、住民アンケートを実施することにしました。



2024年11月 中川まつり（敬老会）

住民アンケートをもとに

アンケートは今年3月、全世帯を対象に実施しました（回収率7割）。回答者の7割が区民会の活動を評価した一方で、実際の参加は6割。不参加の理由の3割は「興味がない」。行事内容の見直しや広報活動を通じて、皆さんの関心を高める必要を感じました。意見・提案も45件寄せられ、秋の行事にかかる負担軽減や、“カフェ”の試みなど、早速取り組みむことになっています。

高齢福祉や防災など、地域で手掛けたいことは多く、地域自治組織だけで担えるものではありません。人的資源は限られますが、行政推進員、民生委員他の皆さんとも連携をはかり、区民会の活動を続けていきたい。誰もが関わりやすく、愛着を感じる区民会でありたいです。

(024-586-3043 柳沼)



2024年8月 中川納涼祭



4 質の高い暮らしをみんなに

ギャラリー伊達

伊達市北後8-10

展示会のお知らせなど
“ギャラリー伊達のブログ”



だてな活動

地域のアールスペース&貸しギャラリー

アートに親しむ場はもっと身近にあって良い。2016（平成28）年11月、そんな思いでギャラリー伊達をオープンさせました。地域には制作に勤しむ作家さんが多くいらっしゃいます。発表の場を提供し、近隣の人たちに楽しんでもらえれば、アートを介した交流がはかれます。伊達郡内の中学校で美術の教師を務めながら創作活動に励んだ芸術家・橋本章さん（1919～2003）の作品を広く紹介したかった、というのもギャラリーを開設した理由の一つ。オープン記念企画とし



ギャラリー伊達 外観



内観

て「橋本章デッサン作品展」を開催しました。

絵のある暮らし

最近、家に絵を飾る家庭も少なくなったようですが、暮らしの中に作品が1点加わるだけで、どれだけ心が豊かになることでしょうか。そうした気づきを得るためにも、わざわざ出かけていなくても良い場所に、芸術の敷居を高いと感じさせない空間が存在する意義は大きいと思います。

地元の作家さんには作品を発表する機会を、地域の皆さんには芸術作品に気軽に触れる機会を提供する場として、これからもギャラリーの運営を細く長く続けていきたい。多くのひとに知られ、たくさんの方に足を運んでいただけるギャラリーでありたいです。

(090-8924-8394 野澤)



古田恵美子展
2025
6・28(土)～7・13(日)
10:30～17:30
(休 日 休 業)



3 すべての人に健康と福祉を



10 人や国の不平等をなくそう



17 パートナースhipで目標を達成しよう

特定非営利活動法人 すまいる

伊達市保原町字城ノ内110番地1



地元の果物利用
無添加手作りジャム



* 授産製品：障がいのある人が作業訓練の一環で製作した製品のこと。

だてな活動

子を思う親の気持ち

1995（平成7）年1月、障がいを持つ子どもたちの親の会が、保原町仁井田に小規模作業所だけの子の家を開設しました。2005（平成17）年に大泉に移転。翌2006（平成18）年には法人格を取得して、現在、「就労継続支援B型事業所だけの子の家」「生活介護事業所つくし」「共同生活援助事業所グループホームきりん」を運営しています。

たとえ親が亡くなっても、子どもは持てる力を発揮して、人としての喜びを感じながら生きていけるようであってほしい。作業所の開設に携わった皆さんの思いは、今も当法人の根幹を



食品加工場での作業

なし、事業所の運営に引き継がれています。利用者さんに向き合い続けて30年。在籍20年を超える方もいらっしゃいます。

共に地域で暮らしていく

歳月の流れとともに、利用者さんやそのご家族にもこれまでとは異なる人生の局面が訪れています。ご本人はもとより、利用者さんが高齢になった親世代を介護する例も出ていて、家族ぐるみでどう支援していくかが課題になっています。以前より充実したとはいえ、制度上、障がい者福祉も高齢者福祉も縦割りのことが多く、乗り越えは容易ではありません。

誰もが安心して暮らしていける社会は、障がいの有無や年齢にかかわらず、皆に共通する願いです。共に地域で暮らす一員として、相互の理解を深めていき

たい。イベント参加や授産製品*の購入、リサイクル活動への協力など、私たちからも身近なきっかけを提案していきたいです。(024-575-0267 竹内)



ふれあい祭り